

第8期北海道総合開発計画中間点検報告書（中間報告）に関する
地方公共団体等からの意見及びそれに対する考え方

- 178市町村^{※1}及び85団体（業界団体、金融機関、大学等）から1,475件の意見^{※2}をいただきました。

※1 北海道及び札幌市については、北海道知事及び札幌市長が国土審議会北海道開発分科会の委員であることから、北海道開発分科会において意見をいただいています。

※2 取りまとめに際し、意見の内容により適宜集約しています。

キーワード		自治体等 意見件数		主な意見	意見に対する考え方
第2章 目標ごとに設定された重点施策の推進状況					
1 人が輝く地域社会					
(1) 北海道型地域構造の保持・形成に向けた定住・交流環境の維持増進					
① 基礎圏域（地方部の生産空間、地方部の市街地、基礎圏域中心都市）					
所得・雇用の確保					
地域産業	6件	・6次産業化や食の高付加価値化に向けた取組を行っている。		「農林漁業の6次産業化や生產品の付加価値の向上に向けた取組とともに、…地域経済の担い手である中小企業の稼ぐ力を強化し、地域経済のプラス成長と雇用の創出につなげる支援等が行われている。」としております。	
雇用の維持・創出	4件	・地域における雇用維持・創出に向けた取組を行っている。			
労働力不足	11件	・農林水産業では労働力が不足しており、担い手確保が難しい。			
合計	21件				
生活機能・集落機能の維持					
人口減少	3件	・若者が流出し、地方部の人口減少は続いている。		地方部における人口減少については、グラフ「北海道における人口増減数の推移」に示しております。	
道路整備	16件	・高規格幹線道路や追加ICの整備が着実に進んで効果が現れており、更なる推進を望む。			
道の駅	4件	・交通結節点、防災拠点、地域住民の交流拠点等として有効に活用されている。		「地域の拠点化に向けた多様な取組として、「道の駅」を交通結節拠点、防災拠点として活用すること等を推進している。」としております。	
公共交通	9件	・地域における公共交通の維持に向けて様々な取組を進めている。		「地方部の公共交通の維持に向けては、…自動運転及びMaaSの試行に取り組んでいる。」としております。	
情報通信環境	10件	・情報通信環境の整備を進めているが、中山間地域等では進捗が遅れている。		「都市部と同水準の教育・医療の確保に向けて、…これらに活用可能な光ファイバ等の情報通信基盤の整備も促進されている。」としております。	
合計	42件				
地域の魅力向上					
地域の魅力向上	7件	・新たな観光メニューづくりなど、地域の魅力向上につながる取組を進めている。 ・無電柱化を進めており、景観づくりの効果に期待している。		「各地域の特徴に応じて、魅力的な景観の形成等の地域の魅力向上のため、…地域と一体となった取組に加えて、無電柱化等による街並みの整備を実施している。」としております。	
合計	7件				

主な意見			意見に対する考え方
キーワード	自治体等 意見件数		
モデル圏域の取組			
地域連携	4件	・地域の市町村等が連携して様々な取組を進めている。	モデル圏域での取組について、「北海道型地域構造の保持・形成を図るため、3つのモデル圏域（名寄周辺、十勝南、釧路）において圏域検討会を開催し、学識経験者、地域の企業や団体、国、地方公共団体等が参加し、議論を進めている。」としております。
合計	4件		
② 札幌都市圏			
札幌圏のダム機能	1件	・北海道の発展にとって札幌圏のダム機能は重要。	「札幌都市圏は、北海道からの人口流出を抑制する巨大なダム機能を発揮し続け、北海道内の人口に占める札幌市の人口割合が増加（2011年34.5%から2020年37.2%）しており、2011～2020年の札幌市の人口増加率は2.5%で、北海道内市町村との関係において札幌市の転入超過の傾向は変わっていない。」としております。
合計	1件		
③ 国境周辺地域の振興			
国境周辺地域	4件	・稚内とサハリンの結びつきは重要。 ・国境周辺地域を守っていくためには支援が必要。	「稚内市・サハリン間の定期航路が2019年に休止されたが、道北の商品の輸出販路開拓・拡大等の交流・貿易促進の取組は継続している。離島における交通機能の確保を図るため、定期フェリー航路等の安定化に資する港湾等の整備を推進している。」としております。
合計	4件		
(2) 北海道の価値創造力の強化に向けた多様な人材の確保・対流の促進			
活動人口の維持・増加	8件	・情報発信に取り組む人が移住してきている。 ・著名人等の講座の開設などを行っている。 ・地域おこし協力隊等で都会の企業人との交流等を行っている。	「「活動人口」の維持・増加を図るため、U I Jターン等や二地域居住、長期滞在の促進及び地域協力活動に従事してもらいながら定住・定着を図る「地域おこし協力隊」等多くの取組が展開されている。」としております。
移住・定住等の促進	18件	・移住・定住の促進に向けて、長期滞在者の支援等の取組を行っている。 ・移住・定住の促進に、ちょっと暮らしが有効。 ・企業が二地域居住のサービスを行っている。 ・移住者が孤立しないよう情報交換する取組を実施。 ・山村留学制度も有効	
テレワーク等	5件	・テレワーク・ワーケーションの具体的な動きが地域でも出てきており、環境整備が進められている。	「テレワーク等ICTを活用した新たな働き方に対する支援及び子育て支援等、様々な世代・価値観を持つ人々が活躍できるよう受入環境整備が促進されている。」としております。

主な意見			意見に対する考え方
キーワード	自治体等 意見件数		
女性雇用	1件	・正規雇用の割合が低い女性の就業支援を盛り込めないか。	女性の就業支援も含めて、「テレワーク等ICTを活用した新たな働き方に対する支援及び子育て支援等、様々な世代・価値観を持つ人々が活躍できるよう受入環境整備が促進されている。」としております。
合計	32件		
(3) 北方領土隣接地域の安定振興			
合計	0件		
(4) アイヌ文化の振興等			
共生社会	1件	・アイヌと共生していくことが大事。	今後とも共生社会の実現を目指し、アイヌ施策の推進に取り組んでまいります。
ウポポイ	3件	・ウポポイ開設はチャンス。観光業としては胆振を選んでもらえれば既存の観光施設の利用も増え地域は潤う。 ・ウポポイ開業により来訪者が増え賑わいの創出につながっている。国道拡幅など交通アクセスが改善し世界水準の観光地の形成に向けて進んでいると捉えている。 ・ウポポイは北海道にとって大切な施設。	いただいたご意見については、今後の参考とさせていただきます。
地域の取組等	2件	・アイヌの認定マーク入りの商品の販売を通じて文化支援の取組を進めているほか、冬のイベント開催を考えている。 ・アイヌ政策交付金を活用しつつウポポイと一体となった取組を推進している。	引き続きアイヌ施策へのご理解、ご協力をお願いいたします。
合計	6件		
2 世界に目を向けた産業			
(1) 農林水産業・食関連産業の振興			
① イノベーションによる農林水産業の振興			
イノベーションによる農業の振興			
農業基盤整備の効果	23件	・農作物の品質が向上し、高収益作物の生産が拡大した。 ・生産性が高まって規模拡大意欲が増し、農地の継承が進んでいる。 ・担い手が確保され、地域が活性化した。 ・浸水被害が低減するなど防災上の効果も大きい。	「農業生産の省力化、低コスト化及び高品質な作物生産を実現し、食料供給力の向上を図るため、…農業の構造改革に資する生産基盤の整備を推進している。」「…整備を契機として、…大幅な省力化と低コスト化が実現するとともに、高収益作物の生産拡大によって収益性が向上している。」「…生産基盤整備を契機として、円滑な農地継承と新規就農が促進され、…農村地域が活性化された事例も生まれている。」としております。
スマート農業	9件	・スマート農業の導入に向けて農業者のニーズが高まっている。 ・高速通信網の整備によってスマート農業の導入が促進されている。 ・データを活用して担い手の確保や生産力の向上につなげたい。	「スマート農業に関しては、…現時点では、農作業の省力化・効率化に対する効果が大きい。そのため、農地の大区画化を契機として、…新技術を活用したスマート農機の導入が進んでいる。酪農においては、搾乳ロボットや餌寄せロボット等の導入により作業が省力化し、生産性が向上している。」としております。
合計	32件		

主な意見			意見に対する考え方
キーワード	自治体等 意見件数		
イノベーションによる林業の振興			
森林整備の効果	1件	・森林の多面的機能の発揮等のために森林整備は重要。	「森林の多面的機能の発揮及び木材の安定供給体制の構築に向けて森林整備を着実に実施するとともに林業の低コスト化等に向けて路網整備や高性能林業機械の活用、優良品種の開発等を推進している。」としております。
合計	1件		
イノベーションによる水産業の振興			
水産基盤整備の効果	3件	・漁港の整備によって作業が省力化、効率化した。 ・衛生管理対策のため屋根付き岸壁の整備は重要。 ・水産資源の回復及び海域の生産力を高める対策は重要。	「水産資源の回復及び海域の生産力向上を図るため、水産物の生活史に配慮した水産環境整備、…漁港機能の集約化や有効活用等を推進している。」「屋根付き岸壁等の施設整備と併せた高度衛生管理対策、漁港施設の地震・津波対策及び長寿命化対策等を推進している。」としております。
増養殖漁業	2件	・港内畜養で生産量を増やしてブランド化したい。	「水産資源の回復及び海域の生産力向上を図るため、…漁港水域を増養殖場として利用する漁港機能の集約化や有効活用等を推進している。」としております。
合計	5件		
② 「食」の高付加価値化と総合拠点づくり			
高付加価値化	9件	・GAPの取得、6次産業化による商品開発、地域ブランドの確立、生産過程のデータ管理など、農水産物の高付加価値化に取り組んでいる。	「地域団体商標の取得等産地が主体となった高付加価値化の取組が促進されているとともに、「食」の総合拠点づくりに向けて、北海道外等からの食品企業の誘致を推進している。」としております。
サプライチェーンの強化	6件	・道路や港湾の整備が着実に進展し、「食」と「観光」の振興につながっている。 ・国際バルク戦略港湾「釧路港」と高規格幹線道路等の整備によって飼料の安定供給が可能になった。	「穀物の安定的かつ安価な輸入を実現するため、釧路港に国際物流ターミナルを整備した。併せて…高規格幹線道路等の整備を推進し、遠隔消費地への安定的なサプライチェーンの強化を図り、移輸出を促進している。」としております。
合計	15件		
③ 「食」の海外展開			
合計	0件		
④ 地域資源を活用した農山漁村の活性化			
合計	0件		
(2) 世界水準の観光地の形成			
観光メニューの充実	14件	・地域資源を活かした魅力ある観光メニューの充実が重要。	「北海道内各地の地域資源を活かした魅力ある観光メニューを充実する取組や観光地域づくりを担う人材育成等を…推進している。」としております。

主な意見			意見に対する考え方
キーワード	自治体等 意見件数		
受入環境の整備	5件	・観光地への移動や周遊を支える受入環境の整備が重要	「ゲートウェイである新千歳空港の機能強化、函館港等クルーズ船の受入環境の改善や観光地や主要な空港・港湾等へのアクセス強化を図る高規格幹線道路等の整備を推進するとともに、外国人旅行者に優しい道路情報の提供等、外国人旅行者の安全・安心かつ広域的な周遊を促進する取組を推進している。」としております。
合計	19件		
(3) 地域の強みを活かした産業の育成			
合計	0件		
3 強靱で持続可能な国土			
(1) 恵み豊かな自然と共生する持続可能な地域社会の形成			
① 環境と経済・社会の持続可能性の確保			
カーボンニュートラル	1件	・カーボンニュートラルについても記載してはどうか。	いただいたご意見を踏まえて、以下のとおり追記します。 「 また、低炭素社会の形成に向けて、森林整備におけるCO2吸収能力の高い樹種の普及や苫小牧沖でのCCSの実証試験等に取り組んでいる。 」
合計	1件		
② 環境負荷の少ないエネルギー需給構造の実現			
再生可能エネルギー利活用の推進	4件	・地域の特性を活かした再生可能エネルギーの導入が重要。	「温室効果ガス削減、省エネルギー、エネルギーの地産地消を推進するため、太陽光や風力、バイオマスを活用した発電…等、更なる再生可能エネルギーの導入を進めている。」としております。
バイオマス発電	4件	・北海道の畜産産業や農業・林業に適したバイオマス発電の推進は重要。	
合計	8件		
(2) 強靱な国土づくりへの貢献と安全・安心な社会基盤の形成			
① 激甚化・多様化する災害への対応			
地域防災力	5件	・国土強靱化地域計画の策定を進めている。	「地方公共団体による国土強靱化地域計画の策定が進められている。」としております。
合計	5件		
② 我が国全体の国土強靱化への貢献			
合計	0件		
③ 安全・安心な社会基盤の利活用			
合計	0件		

キーワード		自治体等 意見件数		主な意見	意見に対する考え方
第3章 第8期計画の目標の達成状況の評価等					
1 人が輝く地域社会					
(1) 北海道型地域構造の保持・形成に向けた定住・交流環境の維持増進					
達成状況の評価・課題					
労働力不足	13件	<ul style="list-style-type: none"> 農業の労働力不足に対して、働きたい人とのマッチングが重要。 農家側にも、外部の人が働きやすい職場にする意識改革が必要。 外国人技能実習生については制度の改善が必要。 	<p>「生産空間を引き続き維持・発展させるためには、基幹産業である農林水産業の振興や競争力の強化に向けた取組を継続するとともに、雇用の場や労働力の確保についても対応していく必要がある。」としております。</p> <p>「生産空間を引き続き維持・発展させるためには、基幹産業である農林水産業の振興や競争力の強化に向けた取組を継続する…必要がある。」としております。</p> <p>「3つのモデル圏域（名寄周辺、十勝南、釧路）については、地域と一体となり地域課題の解決に向けた取組が開始されている。」「3つのモデル圏域における課題解決については、…取り組む課題を重点化するとともに、マネジメントを強化し、取組を深化させる。」（第4章2(1)）としております。</p> <p>「地域経済・産業を支える交通ネットワークの強化は図られつつあるが、いまだ主要都市間を結ぶ高規格幹線道路のミッシングリンクが存在するとともに、開通区間においても…暫定2車線区間が多いため、引き続き、交通ネットワークの整備を進めていく」としております。</p> <p>「…交通結節機能の強化を図るとともに、地方部において生活機能を確保し、コミュニティを維持するため、情報通信基盤や防災機能を備えた地域の拠点づくりや遠隔医療等の取組が必要である。」としております。</p> <p>「持続可能な人流・物流システムの構築を進めるため、片荷の解消等に向けた物流の改善、移動手手段の維持及び利便性向上が必要である。」としております。</p>		
所得の確保	4件	<ul style="list-style-type: none"> 地域に暮らしたいと感じさせるためには稼げる仕組みが必要。 生産空間を守るためには強い農業を作る必要。 			
農林水産業の振興	4件	<ul style="list-style-type: none"> 北海道農業が日本の食料生産を支えており、それは農業基盤整備や品種改良等の賜である。 農業基盤整備は時代の変化に対応しながら持続的に実施する必要。 			
モデル圏域の取組	3件	<ul style="list-style-type: none"> 様々な課題に対してモデルケースとなりうる取組が必要。 これまでと同様にモデル圏域の取組を進めてほしい。 各市町村が連携して取り組みを進めていくことが必要。 			
道路整備	50件	<ul style="list-style-type: none"> 広大な北海道では交通ネットワークの整備、高速化はますます重要。 高速道路網の延伸、暫定2車線区間の解消（4車線化）、スマートICの設置等の推進を望む。 			
道の駅	3件	<ul style="list-style-type: none"> 地域の拠点化に向けて、情報発信機能やトイレ、駐車場等設備の充実が必要。 冬期の雪害に備え、道の駅を避難所として位置づけるべき。 			
公共交通	14件	<ul style="list-style-type: none"> 生産空間と市街地の人流・物流を公共交通等で維持していくことが課題。 過疎化の進行に伴って路線バスが減便されており、生活や通学のためにコミュニティバス等の公共交通が重要。 			
物流の維持	7件	<ul style="list-style-type: none"> 広大な北海道では物流の維持が課題。 高規格幹線道路と港湾が連携して物流の促進に繋げていくべき。 			

		主な意見	意見に対する考え方
キーワード	自治体等 意見件数		
情報通信環境	10件	<ul style="list-style-type: none"> 通信インフラ網は重要。高速通信網の過疎地域を作らないようにすべき。 教育・医療・テレワーク等が大都市圏と同程度にできれば、移住者も増え、高齢者も地域に留まれる。 1次・2次・3次産業をつなぐICT・物流・公共交通網の整備がまだ不十分。 	「北海道内の光ファイバの世帯カバー率は98.1%であるが、農村部、山間部等には依然として未整備地区が多く存在している。」「情報通信基盤や防災機能を備えた地域の拠点づくりや遠隔医療等の取組が必要である。」としております。
地域医療	10件	<ul style="list-style-type: none"> 医者の確保が難しい。 地域医療を一つの自治体で維持していくことは難しく、広域的な取組が必要。 遠隔医療が進んでも引き続き地方に医者は必要。 地域医療の課題として、都市間交通網が脆弱であり、さらに医療体制が脆弱な地域では、三次医療圏までの救急搬送に2時間超となっている現状を記載してほしい。 	いただいたご意見を踏まえ、以下のとおり追記します。「札幌市では、高度で専門的な医療サービスが集積しているが、その他の基礎圏域中心都市においては、人口当たりの医師数が全国平均を下回っている地域が多い。 <u>さらに、地方部においては救急搬送等に長時間を要する地域が存在している。</u> 」
地域の魅力向上	7件	<ul style="list-style-type: none"> インフラ整備等により生活機能の維持・向上が図られている。 地域資源を観光に活用していきたい。 教育環境が整っていることを強みとして移住定住の促進をPRしたい。 歩道のユニバーサル化が課題。 	「地域の課題に応じた…生活機能の維持が図られているほか、地域の魅力向上に資する取組が推進されている。」「生産空間に「暮らしたい」・「訪れたい」と感じられる魅力の向上や、生産空間での定住や交流を促進するため、…地域との協働による取組や地域主体の取組の支援を続けていくとともに、地域の魅力向上につながる街並みの整備を続けることが必要である。」としております。
社会基盤整備	3件	<ul style="list-style-type: none"> 今後も治水・道路・農業農村整備の一体的な整備推進に期待する。 	今後の計画推進に当たり、引き続き、ご理解ご協力をお願いいたします。
合計	128件		
(2) 北海道の価値創造力の強化に向けた多様な人材の確保・対流の促進			
達成状況の評価・課題			
人材の確保・育成	9件	<ul style="list-style-type: none"> 人口減少下の地方では、地域に根付く人材の確保・育成が必要。 地域おこし協力隊に定住してもらうために、地域のフォローが更に重要。 人口減少に伴う交通、医療、教育体制の弱体化が課題。 	「地域づくり人材の取組支援やネットワークの拡大等、地域で活発に活動できる環境づくりを強化する必要がある。また、地域の活動人口の増加、多様な人材の対流、地域づくり人材の発掘・育成が急がれる。」としております。
情報発信	1件	<ul style="list-style-type: none"> 地方からの情報発信が必要。 	「優れた取組等を発掘し、北海道の魅力を発信していく必要がある。」としております。
テレワーク等	4件	<ul style="list-style-type: none"> テレワーク等によって実現する北海道でのハイクオリティな暮らしを発信する必要。 光回線等の情報ネットワークの整備拡大が必要。 	「サテライトオフィスやテレワーク拠点、体験移住用住宅等の整備について、北海道の多くの地方公共団体が取り組んでいる。」「優れた取組等を発掘し、北海道の魅力を発信していく必要がある。」「情報通信基盤や防災機能を備えた地域の拠点づくりや遠隔医療等の取組が必要である。」としております。
合計	14件		

主な意見			意見に対する考え方
キーワード	自治体等 意見件数		
(3) 北方領土隣接地域の安定振興			
達成状況の評価・課題			
日露交渉	1件	・日露の交流を深め、漁獲の分配を求めていけばよい。	引き続き我が国政府の北方領土問題に関する基本的な考え方にに基づき、北方領土隣接地域の安定振興を推進してまいります。
合計	1件		
(4) アイヌ文化の振興等			
達成状況の評価・課題			
ウポポイ	3件	・ウポポイの開設効果を全道に波及させるためターゲットを絞った戦略的な取組の記載が必要。 ・ウポポイはコロナ禍においても一定の成果あり。 ・ウポポイの開業後、ポストコロナなど状況変化に適応した地域・観光振興への波及効果が求められる。	いただいたご意見については、今後の参考とさせていただきます。
	1件	・ウポポイに関してなぜ白老町なのか。	ウポポイについては、アイヌ政策推進会議の下に設置された「民族共生の象徴となる空間作業部会」が平成23年に白老町が候補地としてふさわしいとする報告書を取りまとめたことを受け、「アイヌ文化の復興等を促進するための「民族共生の象徴となる空間」の整備及び管理運営に関する基本方針について」（平成26年6月閣議決定）において北海道白老郡白老町に整備することとされたものです。
文化	1件	・アイヌ文化だけではなくアイヌも包括した北海道開拓以降の文化も大切に取る取組が行われてほしい。	いただいたご意見については、今後の参考とさせていただきます。
地域の取組等	1件	・交付金を活用した展示等を行いたい。教育教材としてアニメの作成を行っている。	引き続きアイヌ施策へのご理解、ご協力をお願いいたします。
合計	6件		
2 世界に目を向けた産業			
(1) 農林水産業・食関連産業の振興			
達成状況の評価・課題			
漁獲量の減少	14件	・サケ、イカ、サンマ等の漁獲量の減少が深刻である。	漁獲量の減少については、ご意見を踏まえて、以下のとおり追記します。 「 <u>水産物の生産量は年によって変動があるが、主要魚種であるサケ、イカ、サンマ等は減少傾向にある。</u> 」
労働力不足	17件	・外国人実習生に依存している農業の労働力不足が深刻化している。 ・家族経営では農地の継承に限界があり、営農の組織化が必要。 ・基盤整備、新技術の導入、ICTの活用等による経営の効率化が必要。	「顕在化している労働力不足も解消されていないことから、食料供給力の確保と農林水産業の持続性において不安要素が存在している。…新技術や経営形態の革新等イノベーションの加速化を図るとともに、…引き続き食料供給力の向上及び農林水産業の持続的発展を目指す必要がある。」としております。

主な意見			意見に対する考え方
キーワード	自治体等 意見件数		
高付加価値化	15件	<ul style="list-style-type: none"> ・北海道の食品製造業は高付加価値化において劣っている。 ・北海道の農水産物・食品の品質は良いがブランド力が弱い。 ・生産者が消費者・実需者のニーズを知ることが重要。 	「…食料品製造業出荷額は目標を上回ったものの、付加価値率が低いという課題は解消されていない。…北海道の「食」の高付加価値化・競争力向上と効率的な輸送体系の構築に向けた取組を引き続き推進する必要がある。」としております。
物流基盤	3件	<ul style="list-style-type: none"> ・物流コストが高い北海道は輸送体系を効率化しないと農水産物・食品が競争力を失う。 ・高規格幹線道路等の整備をスピード感をもって推進すべき。 	「付加価値率が低いという課題は解消されていない。食品マーケットの変化に対応しながら、北海道の「食」の高付加価値化・競争力向上と効率的な輸送体系の構築に向けた取組を引き続き推進する必要がある。」としております。
イノベーション	5件	<ul style="list-style-type: none"> ・農業を振興するためイノベーションを導入して収益力の向上、省力化を図る必要。 ・中山間地域でスマート農業を導入するために通信基盤の整備が必要。 	「農林水産業のそれぞれにおいて新技術や経営形態の革新等イノベーションの加速化を図るとともに、消費者・実需者ニーズに応じた生産を推進し、引き続き食料供給力の向上及び農林水産業の持続的発展を目指す必要がある。」としております。
合計	54件		
(2) 世界水準の観光地の形成			
達成状況の評価・課題			
受入環境の整備	19件	<ul style="list-style-type: none"> ・観光地への移動や周遊を支える受入環境の整備が重要。 	「外国人旅行者の安全・安心や移動・周遊を支える受入環境のより一層の整備を進める必要がある。」としております。
観光メニューの充実	14件	<ul style="list-style-type: none"> ・地域資源を活かした多様な観光メニューの充実が重要。 	「地方部の資源・特性を活かした多様な観光メニューをより一層充実させるとともに、観光地域づくりを担う人材育成を行う必要がある。」としております。
戦略的・横断的取組	5件	<ul style="list-style-type: none"> ・観光の振興に向けて戦略的・横断的取組が必要 	「北海道が世界に評価され、将来にわたって人々をひきつける地域となるよう、引き続き戦略的・横断的取組が必要である。」としております。
合計	38件		
(3) 地域の強みを活かした産業の育成			
達成状況の評価・課題			
地域産業	5件	<ul style="list-style-type: none"> ・データセンター等ICT産業の誘致を積極的に行うべき。 ・地域経済を支える企業が撤退しており心配している。 	「道外企業の誘致、特にデータセンター等ICT産業の誘致等が着実に進んでいる」「北の優位性の活用や産業集積の活用、地域消費型産業の活性化等を通じて、地域全体の雇用創出力の強化が必要となっている。」としております。
政府機関の地方移転	1件	<ul style="list-style-type: none"> ・霞が関を含めた国の機関の地方移転について記載すべき。 	ご意見については、政府の「まち・ひと・しごと創生本部」において、道府県等の提案を踏まえ一体的に推進してまいります。
合計	6件		

キーワード		自治体等 意見件数		主な意見	意見に対する考え方
3 強靱で持続可能な国土					
(1) 恵み豊かな自然と共生する持続可能な地域社会の形成					
達成状況の評価・課題					
合計		0件			
(2) 強靱な国土づくりへの貢献と安全・安心な社会基盤の形成					
達成状況の評価・課題					
人流・物流ネットワーク	9件	・災害に強い人流・物流ネットワークの整備が必要。		「「防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策」…に基づき、…河川、道路、港湾等の防災のための重要インフラの機能強化に取り組んでいる。」としております。	
水害対策	27件	・多発する水災害に対し、着実な整備、協力体制が必要。		「気候変動による水災害リスクの増大に備えるためには、これまでの河川管理者等の取組だけでなく、流域に関わる関係者が、主体的に取り組む社会を構築する必要があります。」としております。	
地震・津波対策	1件	・地震・津波対策の推進が必要である。		「切迫する日本海溝・千島海溝沿いの巨大地震や津波…が懸念されている。…積雪寒冷地特有の課題があることも踏まえ、様々な観点から防災・減災、国土強靱化のための取組を強力に推進することが必要である。」としております。	
火山災害	8件	・甚大な被害をもたらす火山災害が切迫しており、防災対策が必要。		「火山噴火や気候変動に伴う災害の激甚化等が懸念されている。…積雪寒冷地特有の課題があることも踏まえ、様々な観点から防災・減災、国土強靱化のための取組を強力に推進することが必要である。」としております。	
冬期複合災害	3件	・冬期複合災害への準備が必要。		「特に北海道では、冬期にマイナス20℃を下回る低温や積雪、風雪、流水等により…被害が増大するといった積雪寒冷地特有の課題があることも踏まえ、様々な観点から防災・減災、国土強靱化のための取組を強力に推進することが必要である。」としております。	
災害対策の推進	14件	・強靱な国土づくりに向けて災害対策の推進が必要。		「近年では、毎年のように全国各地で自然災害が頻発し、…これまでの施策だけでは対応しきれない新たな課題が顕在化している。…様々な観点から防災・減災、国土強靱化の取組を強力に推進することが必要である。」としております。	
インフラ老朽化対策	4件	・インフラ老朽化対策の更なる推進が必要。		「今後も高度成長期に集中的に整備された社会資本の老朽化が加速度的に進行するため、より一層計画的、集中的に老朽化対策を実施する必要があります。」としております。	

			主な意見	意見に対する考え方
キーワード		自治体等 意見件数		
	災害派遣	1件	・災害派遣体制の強化が必要。	「災害の激甚化・頻発化を踏まえると、TEC-FORCE活動等の体制の一層の強化や、平時から災害が発生した際の対策を復旧・復興段階も見据えて準備しておくことが必要である。」としております。
	人材確保	2件	・国土強靱化の担い手として、建設業の人材確保・育成が必要。	「これらの課題に対応するため、社会資本整備の担い手の確保・育成が必要である。」としております。
	合計	69件		

キーワード		自治体等 意見件数		主な意見	意見に対する考え方
第4章 今後の第8期計画の推進について					
1 今後の第8期計画推進の基本的考え方等					
感染症の影響及び「新たな日常」の実現					
「新たな日常」	1件	<ul style="list-style-type: none"> 「新たな日常」を通じた「質」の高い経済社会の実現と「新北海道スタイル」の構築で目指すところを具体的に示すべき。 		ご意見については、「経済財政運営と改革の基本方針2020」（国）、「新北海道スタイル」の構築」（北海道）に基づく記述であり、原案どおりとさせていただきます。	
感染症の影響	30件	<ul style="list-style-type: none"> 水産業、観光業、飲食業など地域の産業が大きな影響を受けている。 過密の少ない北海道は感染症に対して強いと思っていた。 命を守る、地域重視に道民の意識が変わった。 		第1章に感染症拡大の状況をまとめ、「直面している喫緊の課題である感染症の社会経済に与える影響は甚大であり、北海道経済に大きな影を落としている。」としております。 第2章及び第3章は令和元年度までの取組・情報を基本としており、今後、感染症の影響を分析した上で、新たに必要となる対策を含め、改めて審議することとしております。	
ウィズ・コロナ	11件	<ul style="list-style-type: none"> 感染症の拡大防止が喫緊の課題。国にしっかりとした対策を望む。 住民の生活と雇用を守る。国の支援が必要。 		「…世界経済の大幅な落ち込みと不確実性の高まりの中では、当面内需を中心とした経済の回復を図る必要がある。政府においては、国民の生命・生活・雇用・事業をしっかりと守り抜くため、まずは感染症の拡大防止と社会経済の両立を図り、その上で「新たな日常」を通じた「質」の高い経済社会の実現を目指している。」としております。	
合計	42件				
基本的考え方					
ポスト・コロナ	13件	<ul style="list-style-type: none"> 「食」や「観光」で北海道の強みが失われたわけではないという考えに賛同。 地域経済の回復が重要な課題。 社会のあり方、価値観や行動様式の変化を見据えた計画推進が必要。 		「感染症の影響を受けても、「食」や「観光」の分野における北海道の強み・北海道の魅力が失われたわけではなく、…第8期計画の理念は変わるものではない。」 「生産空間において付加価値を生み出す力、いわば「稼ぐ力」を向上させる取組を加速し、…基礎圏域を発展させる。」 「感染症において見えてきた北海道の価値を改めて見つめ直しながら、分散型の国土づくりに向け、…各種施策に積極的に取り組むとともに、DXの加速等への対応を図る。」としております。	
北海道の強み	2件	<ul style="list-style-type: none"> 各市町村固有の状況を理解した上で、地域ポテンシャルを上げる施策を進めるべき。 コロナ禍で食料やエネルギーなど日本のレジリエンスの役割を果たせるのが北海道。 		「感染症の影響を受けても、「食」や「観光」の分野における北海道の強み・北海道の魅力が失われたわけではなく、「食」と「観光」を戦略的産業と位置づけ、北海道の豊かな自然や文化等に根ざしつつ、「世界の北海道」を目指すという第8期計画の理念は変わるものではない。」としております。	
社会資本整備	3件	<ul style="list-style-type: none"> 社会資本の整備は継続して行う必要がある。 		「危機や災害に強い社会経済を支えるための社会資本整備等を推進する。」としております。	
合計	18件				

キーワード		自治体等 意見件数		主な意見	意見に対する考え方
2 目標の実現に向けた重要施策（ミッション）					
(1) 人が輝く地域社会					
① 北海道型地域構造の保持・形成に向けた定住・交流環境の維持増進					
所得・雇用の確保					
地域産業	8件	<ul style="list-style-type: none"> ・各地域毎に基幹産業の育成が必要。 ・スマート農業推進のためには圃場の大区画化が必要。 ・食品加工など新たな付加価値をつけた展開が必要。 		「生産空間の基幹産業である農林水産業の振興及び競争力の強化を図るため、農作業の省力化、農業生産の最適化等に資するスマート農業の推進及びそれに対応した農地の大区画化、…農林漁業の6次産業化や食・観光関連産業等の振興により雇用の創出を図る。」としております。	
雇用の維持・創出	2件	<ul style="list-style-type: none"> ・Uターン者や高齢者等の受け入れに必要な雇用の創出が必要。 		「農林漁業の6次産業化や食・観光関連産業等の振興により雇用の創出を図る。」としております。	
労働力不足の解消	4件	<ul style="list-style-type: none"> ・労働力不足の解消に向け雇用のマッチングを進めていくことが必要。 		「雇用のマッチング等により労働力不足を補う取組を推進する。」としております。	
合計	14件				
生活機能・集落機能の維持					
地方部の人口減少	13件	<ul style="list-style-type: none"> ・地方部の人口減少、札幌一極集中への対応が必要。 ・地方部のスマート化を促進するなど分散型国土づくりに向けた取組が必要。 		「感染症拡大により、東京一極集中のリスクが認識され、首都圏において地方移住への関心が高まっている。…北海道内各地域から札幌都市圏への人口流出により、札幌一極集中が進んでいることにも留意する必要がある。」「今後、分散型の国土づくりを先導していくため、…地方部のスマート化を促進する。これらの取組により、地方部での暮らしの魅力向上や働く機会の創出を図る。」としております。	
	2件	<ul style="list-style-type: none"> ・北海道型地域構造を踏まえた土地利用の検討が必要である。 		ご意見については、今後の計画推進の参考にいたします。	
地域課題の解決に向けた取組	10件	<ul style="list-style-type: none"> ・北海道は広域分散型の特殊な環境にあり、今後も生産空間としての役割を果たしていく必要がある。 ・市町村や地域が連携して取り組むとともに、各地域の独自性や多様性を発揮する必要がある。 ・生産空間の取組のPRやモデル地域の拡大、取組の展開が必要である。 		「3つのモデル圏域における課題解決については、ワーキングチームのような地域主体の検討の場において、取り組む課題を重点化するとともに、マネジメントを強化し、取組を深化させる。また、3つのモデル圏域において、地域の各主体が課題を共有し、課題解決に向けて連携して取り組む事例を、他の地域の参考となるよう取りまとめるとともに、普及を図る。」としております。	
道路整備	46件	<ul style="list-style-type: none"> ・人流・物流を確保し生産空間で生活していくためにも、高規格幹線道路等の交通ネットワークの整備が必要。 ・ミッシングリングの解消や暫定2車線道路の4車線化も必要。 		「北海道内外の人流・物流、地域・拠点間の連携確保のため、高規格幹線道路のミッシングリング解消等や空港、港湾等の整備を推進する。」としております。	
港湾整備	2件	<ul style="list-style-type: none"> ・物流機能の強化や離島航路の維持に向けた港湾整備が必要。 			

主な意見			意見に対する考え方
キーワード	自治体等 意見件数		
道の駅	4件	<ul style="list-style-type: none"> 道の駅の機能強化が必要。 	「これら交通に関する取組と合わせて地域のコミュニティ維持を図るため、「道の駅」等の公的施設において、地域の生活機能の集約とともに、災害時にも活用可能なエネルギーシステムの構築や情報通信基盤の整備を促進する。」としております。
公共交通	14件	<ul style="list-style-type: none"> 公共交通の維持に向け継続した取組が必要。 Ma a S及び自動運転等といった取組を進めていくべき。 鉄道やバスをつなぐ交通結節点の整備が必要。 	「物流の改善に向け共同配送等の取組を促進するとともに、快適に移動可能な街を目指してコミュニティバスやデマンド交通、Ma a S等の新たなモビリティサービスを活用するなどスマートシティの構築につながる取組を促進する。…広域的な交流・連携の強化を図るため、北海道新幹線札幌延伸を見据えた札幌駅交通ターミナルの整備等交通結節機能を強化する。」としております。
北海道新幹線	5件	<ul style="list-style-type: none"> 北海道新幹線の整備計画路線になっていない基本計画路線等についても整備の検討が必要。 	ご意見については、今後の参考とさせていただきます。
物流の維持	2件	<ul style="list-style-type: none"> 物流の維持・効率化に向けた取組が必要。 	「北海道内外の人流・物流、地域・拠点間の連携確保のため、高規格幹線道路のミッシングリンク解消等や空港、港湾等の整備を推進する。また、物流の改善に向け共同配送等の取組を促進する」としております。
地域医療	7件	<ul style="list-style-type: none"> 人口減少の抑制に向け、地方部での医療の確保が必要。 遠隔医療の更なる取組が必要。 	「高齢者や学生、北海道での生活に不慣れな人の居住や就労、就学に必要な移動手段を確保するとともに、様々なライフステージに応じ充実した生活環境を提供するため、都市部と同水準の医療及び教育の確保に向けた遠隔医療及び遠隔教育を促進する。」としております。
情報通信環境	19件	<ul style="list-style-type: none"> 自動運転など社会変化に合わせた情報通信基盤の整備が必要。 企業誘致の促進に向けて情報通信基盤の整備が必要。 遠隔医療、遠隔教育の推進が必要。 	「様々なライフステージに応じ充実した生活環境を提供するため、都市部と同水準の医療及び教育の確保に向けた遠隔医療及び遠隔教育を促進する。また、テレワークの普及等を見据え、公的施設を日常生活や地域経営の拠点とする取組と合わせてSociety5.0に対応した情報通信基盤の整備を行うことで、地方部のスマート化を促進する。」としております。
合計	124件		

主な意見			意見に対する考え方
キーワード	自治体等 意見件数		
地域の魅力向上			
地域の魅力向上	7件	<ul style="list-style-type: none"> ・ 来訪者にも魅力的な地域の取組を行う必要がある。 ・ 無電柱化の推進が必要である。 	「生産空間が有する雄大な自然や北海道らしい農村景観、食等の地域資源と…地域主体の先駆的な活動やそのノウハウを活かした地域づくりを推進する。また、魅力的な街並みの形成による地域の魅力向上のため、無電柱化やかかわまちづくりを推進する。」としております。
合計	7件		
国境周辺地域の振興			
国境周辺地域	5件	<ul style="list-style-type: none"> ・ 国境周辺地域の振興を中間点検報告書第4章に明記すべき。 ・ 離島と本土との防災、医療体制、産業振興、交通アクセスの格差解消が望まれる。 	国境周辺地域の振興については第8期計画に記述しており、今後の計画推進においても引き続き留意してまいります。
合計	5件		
② 北海道の価値創造力の強化に向けた多様な人材の確保・対流の促進			
移住・定住等の促進	34件	<ul style="list-style-type: none"> ・ 定住・交流の促進に向け、テレワーク、ワーケーション等の受入体制、支援体制整備が必要。 ・ 二地域居住等の希望者のニーズに応じたPR、北海道の暮らしの魅力発信が必要。 ・ 物流や医療などの課題を解決して定住化を進める必要。 	「地方回帰に資するテレワークの推進、地方移住にもつながるサテライトオフィスの設置等を促進するとともに、二地域居住及びワーケーション等の促進に資する道内各地域への交通アクセスの強化を図る。…様々な北海道の暮らしの魅力等を、地方移住希望者のニーズも踏まえ積極的に発信する。」「…充実した生活環境を提供するため、都市部と同水準の医療及び教育の確保に向けた遠隔医療及び遠隔教育を促進する。」としております。
テレワーク等	13件	<ul style="list-style-type: none"> ・ テレワーク等の普及に併せ、情報通信基盤の整備、サテライトオフィスの整備等が必要。 	「北海道が「新たな日常」を牽引していくよう、地方回帰に資するテレワークの推進、地方移住にもつながるサテライトオフィスの設置等を促進するとともに、二地域居住及びワーケーション等の促進に資する道内各地域への交通アクセスの強化を図る。」としております。
情報発信	3件	<ul style="list-style-type: none"> ・ 北海道の魅力を国内外に広く発信し、関係人口、交流人口につなげる必要。 	「北海道の雄大な自然・冷涼さ等の様々な北海道の暮らしの魅力等を、地方移住希望者のニーズも踏まえ積極的に発信する。」としております。
人材の確保・育成等	9件	<ul style="list-style-type: none"> ・ 教育機関や海外とも連携して人材育成・確保を図るべき。 ・ 地域おこし協力隊等で関係人口が増えており、これまでに以上に取り組むべき。 ・ 地域づくり等の担い手の発掘・育成が重要。 	第8期計画では、「北海道の魅力や地理、歴史、文化、産業等を「北海道学」として、子どもから大人まで幅広く学び、地域に関する理解と愛着を深める取組を促進する。」としており、引き続き留意してまいります。また、「人とつながり支え合う価値を大切にする地域社会やコミュニティ等の形成を促進し、活動人口の増加を図る。」としております。
合計	59件		
③ 北方領土隣接地域の安定振興			
港湾整備	2件	<ul style="list-style-type: none"> ・ 共同経済活動に資する港湾整備を実施してほしい。 	関係機関と連携しつつ、まずは共同経済活動で発生する貨物需要や旅客需要の動向について把握する必要があると考えています。

主な意見			意見に対する考え方
キーワード	自治体等 意見件数		
日露交渉	1件	・日露中間ラインを超えた海域でホタテ養殖漁場を設置できるようにしてほしい。	引き続き我が国政府の北方領土問題に関する基本的な考え方に基づき、北方領土隣接地域の安定振興を推進してまいります。
観光施策	2件	・北方領土隣接地域における観光施策については継続実施すべき。	北方領土隣接地域の観光振興については、平成30年に作成された第8期北方領土隣接地域振興計画の「地域の資源を活かした交流人口の拡大」に基づき、推進してまいります。
合計	5件		
④ アイヌ施策の総合的かつ効果的な展開			
交付金	1件	・アイヌ政策推進交付金について、産業振興にも使いやすいものにしてほしい。	今後の施策の推進において留意してまいります。
普及啓発、観光振興	1件	・町独自のアイヌ文化の理解促進・普及啓発に取り組む必要がある。国においては、引き続き、地域の実情にあった弾力的な制度運用に配慮願いたい。今後もウポポイを起爆剤とした観光振興に努めるので、引き続き、支援等願います。	
地域の取組等	2件	・鶴川地区においては文化伝承や交流を目的とした拠点整備などの事業を推進。 ・アイヌ文化が注目されることにより地域性のある情報を発信していければよい。	引き続きアイヌ施策へのご理解、ご協力をお願いいたします。
ウポポイ	2件	・ウポポイに魅力を感じる。アイヌだけではなく多様な文化を発信できるような体制が必要。 ・ウポポイとの連携を意識した、鶴川・沙流川流域で構築したDMOにより観光周遊ルートを形成していくことが重要。	いただいたご意見については、今後の参考とさせていただきます。
歴史・少数民族等	3件	・いろいろな方法で各地域のアイヌ民族の歴史などを伝えてほしい。 ・アイヌを含む北方4民族をテーマにした施設があれば良い。 ・先住権問題について解決されていない点も触れる必要。	
合計	9件		

キーワード		自治体等 意見件数	主な意見	意見に対する考え方
(2) 世界に目を向けた産業				
① 農林水産業・食関連産業の振興				
イノベーションによる農林水産業の振興				
労働力確保	15件	<ul style="list-style-type: none"> ・短時間のアルバイトや高齢者の活用、農福連携など多様な方法で労働力を確保する必要。 ・新規就業者の参入を促す環境づくりが重要。 ・ICTの活用や経営多角化等により農業を魅力的な産業にする必要。 	<p>「人手不足に悩む農村と休業者等をマッチングするなど、多様な方法で労働力の確保を図ることが急務である。また、スマート農業の導入による省力化の効果を最大限に活用していく。」「顕在化する労働力不足に対応し、…ロボット・AI・IoT等の先端技術を活用したスマート農業の導入を加速する。」「…若者から選択される職業として農林水産業の魅力を高め、…新たな担い手を確保し、地域の活性化を促進する。」としております。</p>	
食料自給	15件	<ul style="list-style-type: none"> ・世界の食料需要の増加等に備えるため自給率の向上が必要。 ・コロナ禍や災害時の食料安全保障において北海道の貢献は大きい。 ・気候変動の影響により食料供給基地として北海道の役割は益々重要になる。 	<p>「我が国の食料安全保障を支えるイノベーションを加速」「…北海道農業のポテンシャルを最大限に発揮して食料自給率の向上を図るため、…先端技術を活用したスマート農業の導入を加速する。」としております。また第8期計画では、「世界の食料需要の大幅な増加や気候変動等による供給制約リスクに対しても的確に対応し、引き続き北海道の食料供給力の確保・向上…を図る」としており、今後の計画推進において引き続き留意してまいります。</p>	
農業基盤整備の推進	28件	<ul style="list-style-type: none"> ・スマート農業を推進するために農地の大区画化等が必要。 ・需要の変化に対応した生産を行うためには農業基盤整備が必要。 ・気候変動に対応して食料供給を確保していくために農業基盤整備が必要。 ・基盤整備によって担い手が確保され地域農業の持続が可能になる。 	<p>「スマート農業に対応した農地の大区画化、汎用化等の基盤整備…を推進する。」「変化する需要に応じた生産を展開して経営力を強化するため、農地の汎用化、畑地かんがいの導入等の基盤整備を戦略的に推進する。」「…災害リスクの高まりに対応し、農水産物の安定供給を図るため、長寿命化対策等の戦略的な保全管理と、耐震化、洪水被害対策及び津波対策を更に推進する。」としております。</p>	
スマート農業	39件	<ul style="list-style-type: none"> ・労働力不足に対応するためロボット技術の活用等により省力化・効率化を進める必要。 ・スマート農業を推進するためには情報通信基盤の整備が必要。 ・スマート農業の導入が農業者の減少につながらないよう配慮が必要。 	<p>「顕在化する労働力不足に対応し、…ロボット・AI・IoT等の先端技術を活用したスマート農業の導入を加速する。自動走行トラクター等の導入による農作業の更なる省力化・効率化、センシング等で取得したデータを活用した農業生産の最適化及び農業経営の効率化等を促進する。」「…Society5.0に対応した情報通信基盤の整備を行うことで、地方部のスマート化を促進する。」としております。</p>	
多様な農業経営	9件	<ul style="list-style-type: none"> ・大規模化してスマート農業等を導入することも必要であるが、地域にとっては小規模経営体の維持も必要。 	<p>中間点検報告書に記載した農業のイノベーションに向けた各種施策は、大規模経営だけを対象にするものではなく、中・小規模の経営体も含めて、農家の営農形態等に応じて推進する必要があると考えています。</p>	

主な意見			意見に対する考え方
キーワード	自治体等 意見件数		
森林整備の推進	5件	<ul style="list-style-type: none"> 山が豊かになれば川や海も豊かになるため、森林整備は重要。 林業の低コスト化に向けて林道の整備を促進する必要。 	「林業においては、資源・生産管理のスマート化等に取り組み、林業の低コスト化を促進する。」「木材の安定供給及び需要拡大を図るため、優良品種の普及、路網と高性能林業機械の組合せによる施業効率化…を推進する。」としております。
スマート林業	2件	<ul style="list-style-type: none"> 林業は人力による作業が多く、スマート林業の導入が必要。 	「林業においては、資源・生産管理のスマート化等に取り組み、林業の低コスト化を促進する。」としております。
水産基盤整備の推進	6件	<ul style="list-style-type: none"> 安全安心な水産物の供給と輸出拡大に向けて屋根付き岸壁など水産基盤の整備が必要。 	「…国内の水産物需要に応えるため、水産物の生活史に配慮した水産環境整備と漁港水域を増養殖場として利用する漁港機能の集約化や有効活用等を推進する。また、高鮮度で安全な水産物を安定供給するため、屋根付き岸壁等の施設整備と併せた高度衛生管理対策を推進する。」としております。
増養殖漁業	13件	<ul style="list-style-type: none"> 水産資源の減少に対応して、増養殖漁業に取り組んでいく必要。 漁港水域の活用に加えて陸上養殖など、地域の状況に応じた養殖施設の整備が必要。 	「水産資源の回復、海域の生産力向上及び生産・出荷の安定化により国内の水産物需要に応えるため、…漁港水域を増養殖場として利用する漁港機能の集約化や有効活用等を推進する。」としております。
合計	132件		
「食」の高付加価値化と総合拠点づくり			
高付加価値化	13件	<ul style="list-style-type: none"> 食関連産業の振興を図り、北海道の農水産物の付加価値を高めるべき。 安全安心な農産物を生産することにより付加価値を高めるべき。 	「食」の高付加価値化については、「…「食」の高付加価値化を図り地域経済への波及効果を高めるため、…食品マーケットの展開に対応した一次加工品の生産拠点化を促進する。」としております。 安全安心な農産物生産については、第8期計画に「有機農業を始め、冷涼な気候を活かして農薬の使用量を抑えた環境保全型農業を推進…生産物の付加価値向上を図る。」としており、計画推進において引き続き留意してまいります。
サプライチェーンの強化	20件	<ul style="list-style-type: none"> 物流のハンディキャップに対応するため、物流基盤の強化は重要。 多様な輸送手段の活用と技術革新によって効率的な輸送体系を構築すべき。 農産物の通年出荷を可能にする物流拠点の整備が必要。 	「遠隔消費地への安定的なサプライチェーンを強化するため、多様な輸送モードを活用した効率的な輸送体系の構築を推進する。」「道内産業の更なる育成及び地域のポテンシャルを十分に発揮させるために、今後も食品の通年出荷や長期保存が可能となる物流拠点の整備状況等を踏まえ、基盤整備を含めた物流機能の強化を推進する。」としております。
合計	33件		

主な意見			意見に対する考え方
キーワード	自治体等 意見件数		
「食」の海外展開			
輸出促進	10件	<ul style="list-style-type: none"> 農水産物の輸出促進に向けて統一的、戦略的な取組が必要。 農水産物の輸出競争力を高めるには基盤整備が必要。 輸出促進に向けて北海道産のブランド価値を活用すべき。 	<p>「「農林水産物及び食品の輸出の促進に関する基本方針」…を踏まえ、…戦略的な取組を着実に推進する。」</p> <p>「輸出先国が求める品質・衛生基準等のニーズを踏まえて、農水産物の商品価値向上・輸出環境改善に資する施設整備を更に推進する。」</p> <p>「農畜産物の輸出促進に向けて必要となる低コスト化・高品質化に対応していけるよう、…基盤整備を更に推進する。」としております。</p>
合計	10件		
地域資源を活用した農山漁村の活性化			
バイオマス	7件	<ul style="list-style-type: none"> 農業振興の観点からバイオマスの活用を進めるべき。 	<p>バイオマスについては、第8期計画で「地域に豊富に賦存する木質、家畜排せつ物等のバイオマスの循環利用や熱電併給（コージェネレーション）を推進し、地域内に利益を還元する社会システムの構築を図る。」としており、今後の計画推進において引き続き留意してまいります。</p>
食育・木育	3件	<ul style="list-style-type: none"> 食や自然についての教育は重要 	<p>「「食育」や「木育」等、農山漁村の豊かな恵み、自然及び生活体験等を教育等に活用する地域の主体的な活動を更に支援する。」としております。</p>
合計	10件		
② 世界水準の観光地の形成			
観光メニューの充実	53件	<ul style="list-style-type: none"> 多様な観光メニューの充実が重要 	<p>「国内外の新たな観光需要を取り込んでいくために、需要の分散・平準化に配慮しながら、観光振興に携わる多様な人材や関係機関の連携・協働の下で進められているシーニックバイウェイを始めとするドライブ観光やサイクルツーリズム、河川空間やインフラを活用したツーリズム、自然文化体験観光や道内各地の道の駅等の地域資源を最大限活用した多様な観光メニューのより一層の充実…を図る。」としております。</p>
観光需要ターゲット	2件	<ul style="list-style-type: none"> 観光需要ターゲットの明確化が重要 	<p>「変化する観光需要のターゲットに応じたポートフォリオの見直しや…観光商品造成、観光地域づくりを担うDMO等の形成・確立及び人材育成等について…推進する。」としております。</p>
コロナ禍を踏まえた観光	19件	<ul style="list-style-type: none"> コロナ禍を踏まえた観光対策が重要 	<p>「まずは道内や国内、続いてインバウンド需要の早期回復を図るため、感染症対策に加え、国内外の感染症の状況を見極めつつ、国内旅行とインバウンドの両輪により、オール北海道で世界水準の観光地の形成を目指す。」</p> <p>「各国との人的交流回復までの時間を活用して、多言語表記、通訳ガイド育成等ストレスフリーで観光できる環境整備を進める。」としております。</p>

主な意見			意見に対する考え方
キーワード	自治体等 意見件数		
受入環境の整備	31件	・観光地への移動や周遊を支える受入環境の整備が重要	「多言語表記、通訳ガイド育成…アドベンチャートラベルコンテンツ等の更なる充実を進める。」「…移動・周遊を支える受入環境の整備を図るため、新千歳空港の機能強化を始め、高規格幹線道路、空港、港湾、新幹線等の交通ネットワークの整備を推進する。」「北海道7空港一括運営を活かして、…地方部への分散・周遊を支える移動環境の整備…クルーズ船の受入環境の改善を…推進する。」としております。
情報発信	6件	・情報発信が重要	いただいたご意見を踏まえ、以下のとおり修正します。「国内外の新たな観光需要を取り込んでいくために、…自然文化体験観光や道内各地の道の駅等の地域資源を最大限活用した多様な観光メニューのより一層の充実や情報発信により、…地方部への誘客や客室稼働率の季節較差の平準化を図る。」
合計	111件		
③ 地域の強みを活かした産業の育成			
産業の育成・地域のポテンシャル	15件	・地域のポテンシャルを発揮できる産業の育成や振興が重要 ・域内投資型の産業振興を図ることが重要	「地域や関係機関の取組を活かしつつ、地域経済の活性化につながるイノベーション等を促進する。」としております。
物流機能の強化	10件	・産業立地、振興等の促進のため、基盤整備を含めた物流機能の強化が重要	「道内産業の更なる育成及び地域のポテンシャルを十分に発揮させるために、今後も食品の通年出荷や長期保存が可能となる物流拠点の整備状況等を踏まえ、基盤整備を含めた物流機能の強化を推進する。」としております。
雇用維持・事業継続	6件	・地域の雇用維持・事業継続のための支援が重要。	「産業活動の基盤となる人材・雇用確保に向け、U I J ターン者の地域就業の取組やICTを活用した業務効率化の促進を図る。」「首都圏において地方移住への関心が高まっているこの機を捉え、北海道で働くことの魅力や優位性を発信するなど、更なる企業立地・振興に向けた取組を促進するとともに、雇用の維持と事業の継続の支援を進める。」としております。
北の優位性	8件	・北の優位性を活用した産業の育成や振興は重要。	「首都圏において地方移住への関心が高まっているこの機を捉え、北海道で働くことの魅力や優位性を発信するなど、更なる企業立地・振興に向けた取組を促進するとともに、雇用の維持と事業の継続の支援を進める。」としております。
合計	39件		

キーワード		自治体等 意見件数		主な意見	意見に対する考え方
(3) 強靱で持続可能な国土					
① 恵み豊かな自然と共生する持続可能な地域社会の形成					
再生可能エネルギー 利活用の推進	11件	・地域の特性を活かした再生可能エネルギーの導入が重要。 ・バイオマス発電に取り組んでおり、パルプ工場の撤退で販売できなくなった木材の売り先も確保される。			「地方部に豊富に賦存する風力・バイオマス等の再生可能エネルギーや雪氷冷熱の利活用等の温室効果ガス排出削減対策、森林整備等の吸収源対策を、環境に配慮しつつ、国、地方公共団体、企業等が連携して促進する。」としております。 いただいたご意見については今後の計画推進の参考とさせていただきます。 「マイクログリッド等の強靱な地域分散型エネルギーシステムの構築に向けた取組を関係機関が一体となって推進する。」としております。 「地方部に豊富に賦存する風力・バイオマス等の再生可能エネルギーや雪氷冷熱の利活用等の温室効果ガス排出削減対策、森林整備等の吸収源対策を、環境に配慮しつつ、国、地方公共団体、企業等が連携して促進する。」 「マイクログリッド等の強靱な地域分散型エネルギーシステムの構築に向けた取組を関係機関が一体となって推進する。」としております。 いただいたご意見については今後の計画推進において留意してまいります。 「革新的環境イノベーション戦略」による技術開発や「2050年カーボンニュートラルに伴うグリーン成長戦略」等を踏まえ、水素の利活用や、…再生可能エネルギーや雪氷冷熱の利活用等の温室効果ガス排出削減対策、森林整備等の吸収源対策を、環境に配慮しつつ、国、地方公共団体、企業等が連携して促進する。」としております。 「2050年カーボンニュートラル、脱炭素社会の実現に向けて、「革新的環境イノベーション戦略」による技術開発や「2050年カーボンニュートラルに伴うグリーン成長戦略」等を踏まえ、水素の利活用や、…風力・バイオマス等の再生可能エネルギーや雪氷冷熱の利活用等の温室効果ガス排出削減対策、森林整備等の吸収源対策を、環境に配慮しつつ、国、地方公共団体、企業等が連携して促進する。」としております。
バイオマス発電	11件	・北海道の畜産産業や農業・林業に適したバイオマス発電の推進は重要。			
洋上風力発電	3件	・北海道に適した洋上風力発電の推進は重要。			
地域分散型エネルギーシステムの構築	10件	・分散型社会の構築や強靱化のためには地域資源を活用した地域分散型エネルギーシステムの構築が重要。			
送電線網の整備	8件	・再生可能エネルギーの導入を促進するためには送電線網の整備が重要。			
水素	2件	・再生可能エネルギーの導入を促進するために水素は重要。			
カーボンニュートラル	13件	・カーボンニュートラルに向けた具体的な取組が重要。			

主な意見			意見に対する考え方
キーワード	自治体等 意見件数		
クリーンな北海道	1件	・北海道のブランド力を損なわないよう、「クリーンな北海道」のイメージを大切にすべき。	いただいたご意見を踏まえて、以下のとおり修正します。 「 <u>北海道のかけがえの無い</u> 自然環境の保全のため、湿原の自然再生に向けた取組等を引き続き進めるとともに、社会資本整備や土地利用において、生物の生息・生育の場の提供、良好な景観形成、気温上昇の抑制等、自然環境が有する多様な機能を積極的に活用するグリーンインフラの取組を推進する。」
環境保全	3件	・自然環境の保全が重要	
地球温暖化対策	4件	・地球温暖化対策に向けた取組が重要。	「2050年カーボンニュートラル、脱炭素社会の実現に向けて、…水素の利活用や、…再生可能エネルギーや雪氷冷熱の利活用等の温室効果ガス排出削減対策、森林整備等の吸収源対策を、環境に配慮しつつ、国、地方公共団体、企業等が連携して促進する。」と記述しております。いただいたご意見については今後の計画推進の参考とさせていただきます。
原子力	4件	・ゼロ炭素社会に向けて、北海道として原子力も含めた「総合的・俯瞰的」なエネルギー政策が必要。	いただいたご意見については、今後の計画推進において参考にさせていただきます。
合計	70件		
② 強靱な国土づくりへの貢献と安全・安心な社会基盤の形成			
財政支援	18件	・国土強靱化を進めるには、予算支援が必要。	いただいたご意見については、令和2年12月に「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」が閣議決定されたことを踏まえて、以下のとおり追記します。 「 <u>国民の生命・財産を守り、社会の重要な機能を維持するため、防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策を、重点的かつ集中的に推進する。</u> 」
復旧・復興	2件	・胆振東部地震からの復旧・復興に向け、中長期の視点に立った取組を着実に推進していく必要。	「2018年の北海道胆振東部地震により被災した地域の早期の復旧・復興を推進する。」としております。
水害対策	34件	・多発する水災害に対し、治水対策の推進や、関係者全体による取組が必要。	「気候変動による水災害リスクの増大に備えるため、…河川、下水道の管理者等が主体となって行う対策に加え、国・北海道・市町村・企業・住民等あらゆる関係者が流域全体で…取り組む「流域治水」へ転換し、事前防災対策を推進する。」としております。
地震・津波対策	9件	・切迫する、地震・津波対策を推進し、住民への危機意識向上にも取り組むべき。	「切迫する日本海溝・千島海溝沿いの巨大地震・津波、火山噴火等が懸念されており、これらの大規模自然災害への対策を推進する。」「各種情報提供や各関係機関との訓練等防災体制の強化といったハード・ソフト組み合わせた対策を、国及び地域が連携して推進する。」としております。

主な意見			意見に対する考え方
キーワード	自治体等 意見件数		
人流・物流ネットワーク	29件	・災害に強い人流・物流ネットワークの整備が必要。	「代替性確保のための高規格幹線道路等の整備や道の駅の防災拠点化等の各種インフラ整備、災害に強い海上交通ネットワーク機能の構築…を、国及び地域が連携して推進する。」としております。
冬期複合災害	2件	・冬期複合災害への準備が必要。	「冬期の人命被害の回避や経済被害の最小化を図るため、雪害の防止や冬期道路交通の確保等を図るとともに、暴風雪による視程障害時の除雪作業技術等、冬期災害時に資する技術開発の取組を推進する。さらに、冬期の巨大地震・津波や…冬期複合災害の発生に備え、…冬期複合災害に関するこれまでの知見等を踏まえた取組を推進する。」としております。
ハード・ソフト対策の推進	28件	・大規模災害発生時の広域支援や各種ハード対策に加え、防災訓練の実施等ソフト対策を着実に推進すべき。	「代替性確保のための高規格幹線道路等の整備や道の駅の防災拠点化等の各種インフラ整備、災害に強い海上交通ネットワーク機能の構築、各種情報提供や各関係機関との訓練等防災体制の強化といったハード・ソフト組み合わせた対策を、国及び地域が連携して推進する。」としております。
地域防災力	24件	・防災体制の構築に向けたハード・ソフト対策の推進では、市町村間や地元住民や民間企業も含めた連携が必要。	「各種情報提供や各関係機関との訓練等防災体制の強化といったハード・ソフト組み合わせた対策を、国及び地域が連携して推進する。」としております。
インフラ老朽化対策	13件	・戦略的なインフラ老朽化対策を推進して社会基盤の機能維持を図る必要。	「老朽化が進むインフラの機能維持を図るため、事後保全から予防保全へ本格転換するとともに、ドローン等新技術の活用による点検の高度化・効率化や施設の集約・再編等のインフラストックの適正化等により、戦略的なインフラ老朽化対策を推進する。」としております。
災害派遣	5件	・早期の災害復旧にはTEC-FORCEの支援体制・機能の更なる強化、支援の充実が必要。	「…TEC-FORCE活動の一層の強化が不可欠であること、インフラ老朽化対策等をさらに推進する必要があることから、北海道開発局等の体制の強化や人材育成に取り組む。」としております。
北海道開発局の組織	2件	・災害対応に万全を期すために北海道開発局職員数の増が必要。	
感染症対策	11件	・災害対応時や避難所の感染症対策が必要。対策には国、道、隣接市町村の連携が必要。	「国においては感染症対策の基本的対処方針に基づき我が国全体の感染症対策を推進しており、…災害対応等において感染症対策に万全を期す。」としております。
建設業の人材確保	4件	・国土強靱化の担い手として、建設業の人材確保・育成が必要。	「インフラ整備・維持補修に不可欠な存在である建設業者がその役割を十分発揮できるよう、現場の担い手・技能人材の安定的な確保・育成等の取組を推進する。」としております。

			主な意見	意見に対する考え方	
		キーワード	自治体等 意見件数		
		DX	4件	・インフラ分野のDXの推進が必要。	「…ICTや3次元データを活用したリモート化・無人化や生産性向上等インフラ分野のDXを推進する」として しております。
		合計	185件		
3	目標達成に向けて実効性を高める取組等				
		産学官民金連携プラットフォーム 北海道イニシアティブ 北海道スタンダード	4件	<ul style="list-style-type: none"> 産学官民金連携による重層的なプラットフォームの形成を具体化すべき。 北海道は全国に先駆けて実証的な試みに取り組める地域。 独自の地域特性を強みとして、独自のビジョン「北海道スタンダード」で施策を進めることが重要。 	「産学官民金連携による重層的なプラットフォームの形成」、「イノベーションの先導的・積極的導入～「北海道イニシアティブ」の推進」…は引き続き実効性を高めるために有効な取組である。…全国画一ではないローカルスタンダード導入による、北海道固有の課題に対する独自の取組（北海道スタンダード）については、情報発信に努める必要がある。」としており、計画の推進に当たって、引き続き留意してまいります。
		連携・協働	11件	<ul style="list-style-type: none"> 重点施策について、具体的に先導する地域等が見えない。 計画推進の機運づくりを国が担い、道・市町村と連携して進めるべき。 市町村の主体的な取組が重要 地域の活性化には民間の役割が重要 	「国、地方公共団体、住民、企業等の多様な施策の実施主体との連携・協働を進めるとともに、…各種施策・取組の実効性を高める体制を強化する必要がある。」として おります。
		合計	15件		

主な意見			意見に対する考え方
キーワード	自治体等 意見件数		
その他			
SDGs	2件	<ul style="list-style-type: none"> SDGsの観点を盛り込むべき 	SDGsを踏まえた施策の進め方については、「ウィズ・コロナで短期的に加速すべき施策及びポスト・コロナに向けて強化すべき施策を意識しつつ、国内外の状況の変化に柔軟に対応し、持続可能な社会の実現に向け以下に掲げる重要施策を様々な主体や関係者と連携・協働し推進する必要がある。」としております。
中間点検の評価、計画への期待	28件	<ul style="list-style-type: none"> 中間報告は良くまとまっている。 第8期北海道総合開発計画の推進に期待する。 	今後の計画推進に当たり、引き続きご理解、ご協力をお願いいたします。
計画の推進	10件	<ul style="list-style-type: none"> 国、道の財政難による計画推進の遅滞を懸念。 過疎法改正後の財政運営に不安。 スピード感をもった施策推進に期待。 	いただいたご意見については、今後の計画推進において留意してまいります。
報告書の改善点	5件	<ul style="list-style-type: none"> 住民にわかりやすい表現で整理してほしい。 カタカナ表記が多い。高齢化社会を意識して記述すべき。 	いただいたご意見については、参考にさせていただきます。
JR関連	3件	<ul style="list-style-type: none"> JRの問題についてはオール北海道で取り組む必要。 廃線に伴う代替交通の確保、道路の整備が重要。 	いただいたご意見については、今後の参考にさせていただきます。
個別要望	12件	<ul style="list-style-type: none"> 個別事案に対する要望。 	
地域の話題等	5件	<ul style="list-style-type: none"> 地域の話題についての情報提供 	
ウポポイ	1件	<ul style="list-style-type: none"> ウポポイを修学旅行で訪れた生徒さんに地域で買い物をしていただけている。宿泊がなく立ち寄りだけでも大変助かる。 	
地域の取組等	2件	<ul style="list-style-type: none"> 知里幸恵の没後100年になる。金田一京助と知里幸恵の生涯を題材にした映画制作に取りかかりたいと考えている。アイヌの存在や文化を発信することにより、北海道へ多くの観光客に来て貰いたい。 旧除雪ステーションをアイヌコタン風に改修して、アーティストの作業場にすることを考えている。 	
合計	68件		